

ふくい街角景気速報

(平成27年11月分)

調査期間 平成27年11月10日～25日 (回答率：93%)

概況

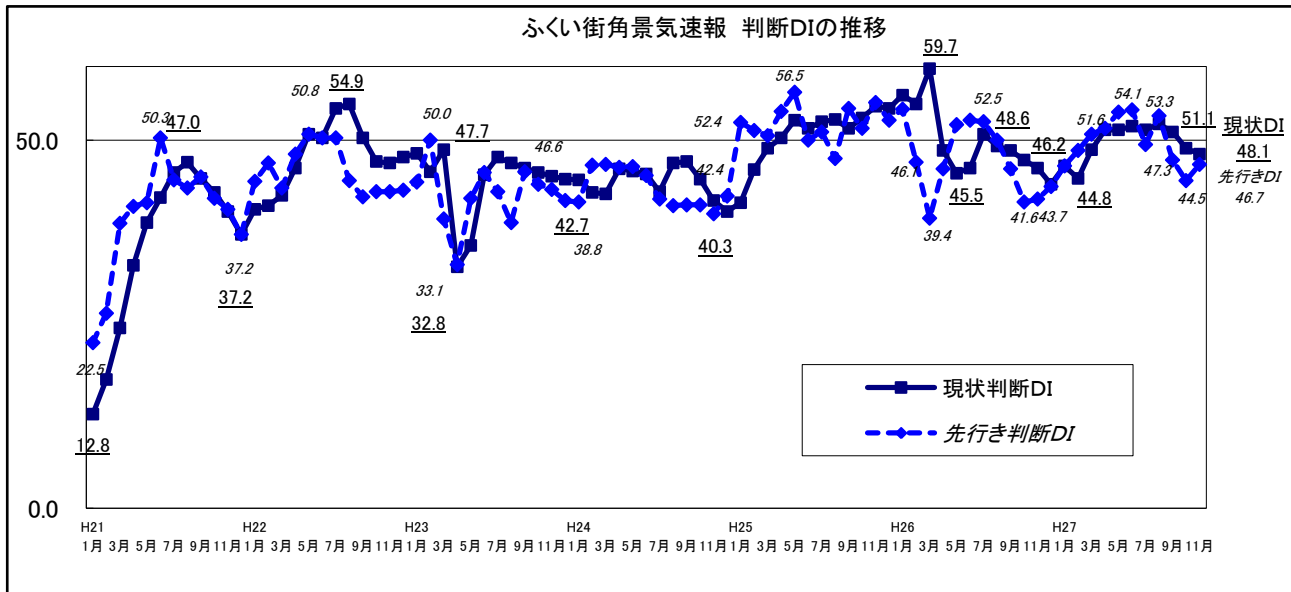
景気の現状判断DIは48.1となり、前月と比べ0.8ポイント低下した。また、景気の先行き判断DIは46.7となり、前月と比べ2.2ポイント上昇した。

■景気の現状判断DI 48.1 (前月比 ▲0.8)

- 家計動向関連では、前月に比べ1.6ポイント低下した。
- 企業動向関連では、前月に比べ0.5ポイント上昇した。
- 雇用関連では、前月と同水準であった。
- (意見の主な内容)
- ガソリン等は安くなっているが、数量は思ったほど伸びてはいない。(石油関連商品販売)
- 中国の景気が減速していることに加え、中国メーカーの在庫増の影響が少なからずある。(製造業)

■景気の先行き判断DI 46.7 (前月比 +2.2)

- 家計動向関連では、前月に比べ0.5ポイント低下した。
- 企業動向関連では、前月に比べ7.8ポイント上昇した。
- 雇用関連は、前月に比べ1.9ポイント低下した。
- (意見の主な内容)
- これから本格的な年末年始商戦を控え、近隣店舗を含め、競合店との競争が激しくなる。(百貨店・ショッピングセンター関連)
- 好転する材料が見当たらず、横ばいか、若干下がる程度で推移するものと思われる。(運輸業関連)



<目次>

| | |
|---------------|---------------------|
| 調査の概要 | 1 P |
| 1. 景気の現状判断DI | 2 P |
| 2. 景気の先行き判断DI | 2 P |
| 3. 判断理由 | (1) 景気の現状判断の理由 3 P |
| | (2) 景気の先行き判断の理由 4 P |
| 4. 参考 | (1) 調査対象の構成 5 P |
| | (2) 調査票 6 P |

調査の概要

1. 調査の目的

県内景気の動向や各業種の状況をより迅速に把握し、景気判断の基礎資料とする。

2. 調査の実施概要

(1) 調査の範囲

県内を福井地区、坂井地区、奥越地区、丹南地区、嶺南地区の5地区に分け、各地区で働くさまざまな業種の方、100名を調査客体とする。

地域別・分野別の客体数

| 地区 | 対象地域 | 調査客体数 | | | |
|----|---------------|-------|------|------|------|
| | | 合計 | 家計動向 | 企業動向 | 雇用情勢 |
| 福井 | 福井市 | 47 | 25 | 17 | 5 |
| 坂井 | 坂井市、あわら市 | 10 | 7 | 3 | 0 |
| 奥越 | 大野市、勝山市 | 10 | 5 | 3 | 2 |
| 丹南 | 鯖江市、越前市とその周辺部 | 14 | 4 | 8 | 2 |
| 嶺南 | 敦賀市、小浜市とその周辺部 | 19 | 10 | 5 | 4 |
| | 計 | 100 | 51 | 36 | 13 |

(2) 調査事項

- ① 3か月前と比べた景気の現状判断とその理由
- ② 2～3か月後の景気の先行き判断とその理由

(3) 調査期日等

毎月中旬～下旬に調査実施し、月末～翌月初旬に公表。

3. DI値の算出方法

5段階の判断にそれぞれ以下の点数を与え、これらに各判断の構成比(%)を乗じて、DI値を算出する。

| 評価 | 良くなっている | やや良くなっている | 変わらない | やや悪くなっている | 悪くなっている |
|----|---------|-----------|-------|-----------|---------|
| 点数 | 1 | 0.75 | 0.5 | 0.25 | 0 |

4. DI値について

DI値が50の場合は横ばいを示し、0に近づくほど悪化傾向、100に近づくほど好転傾向であることを示す。

0 ← 50 → 100
悪くなっている 変わらない 良くなっている

調査結果

1. 景気の現状判断DI

○県全体の現状判断DI

| (DI) | 年 月 | H27 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | (前月差) |
|--------|--------|----------|------|------|------|------|------|-------|
| 合計 | | 51.9 | 51.4 | 52.2 | 51.1 | 48.9 | 48.1 | ▲0.8 |
| 家計動向関連 | | 52.7 | 52.7 | 52.1 | 50.0 | 51.1 | 49.5 | ▲1.6 |
| 小売 | | 52.9 | 54.5 | 55.5 | 50.0 | 52.3 | 48.4 | ▲3.9 |
| 飲食 | | 43.8 | 41.7 | 37.5 | 33.3 | 37.5 | 37.5 | +0.0 |
| サービス | | 56.3 | 50.0 | 47.7 | 54.2 | 52.5 | 56.3 | +3.8 |
| 企業動向関連 | | 49.2 | 48.3 | 48.3 | 50.8 | 44.0 | 44.5 | +0.5 |
| 製造業 | | 45.5 | 46.3 | 46.3 | 52.2 | 43.8 | 42.0 | ▲1.8 |
| 非製造業 | | 57.5 | 52.5 | 52.5 | 47.5 | 44.4 | 50.0 | +5.6 |
| 雇用関連 | | 56.3 | 53.8 | 61.5 | 55.8 | 51.9 | 51.9 | +0.0 |

○回答別構成比

| | 年 月 | H27 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | (前月差) |
|-----------|--------|----------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 良くなっている | | 2.2% | 1.1% | 2.2% | 2.2% | 1.1% | 1.1% | +0.0 |
| やや良くなっている | | 27.5% | 24.4% | 24.4% | 20.7% | 13.6% | 18.5% | +4.9 |
| 変わらない | | 52.7% | 55.6% | 57.8% | 58.7% | 68.2% | 55.4% | ▲12.8 |
| やや悪くなっている | | 11.0% | 16.7% | 11.1% | 16.3% | 13.6% | 21.7% | +8.1 |
| 悪くなっている | | 6.6% | 2.2% | 4.4% | 2.2% | 3.4% | 3.3% | ▲0.1 |

2. 景気の先行き判断DI

○県全体の先行き判断DI

| (DI) | 年 月 | H27 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | (前月差) |
|--------|--------|----------|------|------|------|------|------|-------|
| 合計 | | 54.1 | 49.4 | 53.3 | 47.3 | 44.5 | 46.7 | +2.2 |
| 家計動向関連 | | 54.3 | 49.0 | 53.7 | 45.7 | 47.3 | 46.8 | ▲0.5 |
| 小売 | | 54.3 | 47.0 | 52.3 | 47.6 | 47.7 | 46.0 | ▲1.7 |
| 飲食 | | 56.3 | 66.7 | 56.3 | 25.0 | 25.0 | 18.8 | ▲6.2 |
| サービス | | 53.1 | 50.0 | 56.8 | 45.8 | 55.0 | 58.3 | +3.3 |
| 企業動向関連 | | 53.9 | 50.8 | 53.3 | 48.4 | 39.1 | 46.9 | +7.8 |
| 製造業 | | 55.7 | 51.3 | 51.3 | 47.7 | 38.6 | 48.9 | +10.3 |
| 非製造業 | | 50.0 | 50.0 | 57.5 | 50.0 | 40.0 | 42.5 | +2.5 |
| 雇用関連 | | 54.2 | 47.9 | 51.9 | 50.0 | 48.1 | 46.2 | ▲1.9 |

○回答別構成比

| | 年 月 | H27 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | (前月差) |
|--------|--------|----------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 良くなる | | 2.2% | 3.3% | 2.2% | 0.0% | 1.1% | 1.1% | +0.0 |
| やや良くなる | | 23.1% | 14.4% | 21.1% | 16.5% | 11.0% | 10.9% | ▲0.1 |
| 変わらない | | 64.8% | 60.0% | 64.4% | 58.2% | 59.3% | 65.2% | +5.9 |
| やや悪くなる | | 8.8% | 21.1% | 12.2% | 23.1% | 22.0% | 19.6% | ▲2.4 |
| 悪くなる | | 1.1% | 1.1% | 0.0% | 2.2% | 6.6% | 3.3% | ▲3.3 |

3. 判断理由

(1) 景気の現状判断の理由

| 現状 | 分野 | 地区 | 業種 | 理由 |
|------------|----------------|------------|----------------|---|
| ②やや良くなっている | 家計 動向 | 福井 | 小売店 | 今年は天候不良による来客減少がないため、堅調に推移している。 |
| | | 福井 | 百貨店、ショッピングセンター | 客数がここ2、3か月回復してきている。 |
| | | 福井 | スーパー | 販促に対する反応が良く、売り上げが増加している。 |
| | | 福井 | ビジネスホテル | 昨年も改装効果や学会等のイベントがあり好調だったが、今年もスポーツ大会の団体予約等で好調である。 |
| | | 福井 | 旅行代理店 | 来店客数、受注件数が昨年同期より増えている。 |
| | 企業 動向 | 丹南 | 繊維 | シーズン需要もあり、回復感がある。 |
| | 雇用 | 福井 | 人材派遣会社 | 製造中心で求人動きがある。 |
| ③変わらない | 家計 動向 | 福井 | 百貨店、ショッピングセンター | おせち、クリスマス需要が好調だが、生鮮品動きで動きが鈍い。 |
| | | 嶺南 | 大型小売店 | 全体的には横ばい圏内だが、客数が落ちてきている。 |
| | | 福井 | 観光物産店 | 販促キャンペーンをしてもさほど昨年と売上や客数が変わらない。 |
| | | 福井 | 自動車販売・整備 | 直近の実績を鑑みると、良くなっているとは感じない。 |
| | | 福井 | ビジネスホテル | 客室単価・入込とも3ヶ月前と同水準となっている。 |
| | | 坂井 | 観光・レジャー施設 | イベント開催時期の変更等の理由から、昨年比での比較は難しいが、直近の売上は堅調である。 |
| | 企業 動向 | 福井 | 繊維 | デパート等での売れ行きが悪く、アパレル全般の動きが鈍い印象がある。 |
| | | 福井 | 化学・プラスチック | 住宅市場は消費税アップ以来、大きな変化はない。 |
| | | 丹南 | 鉄鋼 | 安定した受注が続いている。減収でも増益になるような高付加価値商品のウェイトが高まっている。 |
| | | 福井 | 石油関連製品販売 | ガソリン等は安くなっているが、数量は思ったほど伸びていない。ただし洗車等の売り上げが好天により良くなっている。 |
| | | 丹南 | 建設業 | 対前年同期と比較すると、受注高及び見積高は微減となっている。 |
| | | 福井 | 運輸 | 従来顧客から受注量は減少している。その分を新規顧客でカバーしている。 |
| | | ④やや悪くなっている | 家計 動向 | 福井 |
| 福井 | 百貨店、ショッピングセンター | | | インテリア雑貨全体、購買客数が減っている。安くても必要ないものは購入しない傾向にある。 |
| 奥越 | 百貨店、ショッピングセンター | | | 10月までは、プレミアム商品券の効果があり消費が喚起されたが11月に入り反動減があるように思う。 |
| 嶺南 | コンビニエンスストア | | | 前年同期より客数が減っている。お客さんの財布のひもが固いように思う。 |
| 福井 | 旅行代理店 | | | 3カ月前より前年同期比が悪化してきている。 |
| 企業 動向 | 奥越 | | 繊維 | 国内消費に元気がないことに加え、中国の市況悪化もあって、受注に力が欠ける。 |
| | 丹南 | | 眼鏡 | 眼鏡は今年前半好調であったが、後半になり、やや下降気味になってきた。 |
| | 丹南 | | 電気機械 | スマートフォン向けの需要がピークを過ぎ、減少傾向にある。 |
| | 嶺南 | | 電気機械 | 中国の景気が減速に加え、中国メーカーの在庫増の影響が少なからずある。 |
| | 福井 | | 運輸 | 荷動きがやや悪くなっている。 |
| ⑤悪くなっている | 家計 動向 | 嶺南 | レストラン | 急に寒くなり客足は伸びていない |

(2) 景気の先行き判断の理由

| 先行き | 分野 | 地区 | 業種 | 理由 | |
|---------|----------|----------|----------------|---|--|
| ①良くなる | 家計 動向 | 丹南 | 百貨店、ショッピングセンター | 店舗リニューアルの効果が出るのを期待している。 | |
| ②やや良くなる | 家計 動向 | 嶺南 | 商店街 | 歳末売り出しや年明けのバーゲンセールにより、お客様の購買意欲は高くなってくると思う。 | |
| | | 福井 | 百貨店、ショッピングセンター | 冬のセールにより消費が上向きになる。 | |
| | | 福井 | スーパー | ガソリン価格の下落が消費マインドに好影響を与えることを期待している。 | |
| | | 嶺南 | 旅館 | 10月以降、売上が堅調のため、しばらくは好調に推移すると思う。 | |
| | | 福井 | 旅行代理店 | 先行受注が前年同期比を上回っている。 | |
| | 企業 動向 | 嶺南 | 電気機械 | 全体としては中国の景気減速の影響は残り、当面厳しい状況が続くと見込んでいるが、新市場、新分野の取り込みにより、次への成長を目指す。 | |
| ③変わらない | 家計 動向 | 奥越 | 商店街 | 年末に向かって今後はさらに競争が厳しくなると思う。 | |
| | | 福井 | 小売店 | 今のところ良くなるような景気プラス要因がない。 | |
| | | 福井 | 百貨店、ショッピングセンター | 歳暮、クリスマス、歳末商戦も昨年と同じくらいを見込んでいる。 | |
| | | 福井 | 百貨店、ショッピングセンター | これから本格的な年末年始商戦を控え、近隣店舗を含め競合店との競争が激しくなる。 | |
| | | 坂井 | スーパー | 中国経済の不安定による日本への影響を懸念。地方では賃金上昇が遅れているように思う。 | |
| | | 福井 | ビジネスホテル | 一般的に客室稼働率が上がっているため。 | |
| | | 坂井 | 観光・レジャー施設 | 北陸DCが開始され今後の冬季観光に期待している。 | |
| | | 企業 動向 | 奥越 | 繊維 | 国内景気の回復にまだ時間がかかりそうで、先行き不安な状態が続く。 |
| | 丹南 | | 眼鏡 | やや下降になったまま現在と同様に進んで行くように思う。 | |
| | 福井 | | 一般機械 | 中国景気の減速が徐々に浸透してくると思われる。 | |
| | 丹南 | | 電気機械 | ピークは過ぎたものの、一定規模の需要は継続する見通しである。 | |
| | 丹南 | | 鉄鋼 | 先行き不透明ではあるが、営業努力で現状維持を図る。 | |
| | 福井 | | 運輸 | 好転する材料が見当らず、横ばいか、若干下がる程度で推移するものと思われる。 | |
| | 雇用 | 奥越 | 学校就職担当者 | 就職希望者はほとんど就職先が決まり、これから先あまり動きはないため。 | |
| ④やや悪くなる | 家計 動向 | 坂井 | 百貨店、ショッピングセンター | プレミアム商品券の反動が出てくると思う。 | |
| | | 坂井 | 観光物産店 | 景気上昇感が消費者には、感じられていないので実際の消費につながっていかないように思う。 | |
| | | 坂井 | レストラン | 寒くなりお正月を迎えると、何かと客入りが少なくなる。 | |
| | | 企業 動向 | 嶺南 | 食品 | 中国を初めとする世界経済の減速感や最低賃金の上昇などマイナス材料が多いため。 |
| | 福井 | | 不動産 | 降雪期には人の移動が減少する傾向にあり、人の移動が少なければ景気は伸びづらいと思う。 | |
| | 福井 | | 運輸 | 季節的要因を除くと実質横ばいかやや減少と思われる。消費税10%対応のための前準備もあり、しばらく上昇は見込めない。 | |

4. 参 考

(1) 調査対象の構成

| 調査対象 | | 人数 |
|--------------------|-------------------|-----|
| 家計動向関連 | | 51 |
| 商店街、小売店 | | |
| | 商店街関係者 | 5 |
| | 小売店経営者・従業員 | 7 |
| 百貨店、SC等 | | |
| | 店長・売場主任 | 10 |
| スーパー | | |
| | 店長・従業員 | 6 |
| 家電販売店 | | |
| | 経営者・店長・従業員 | 2 |
| コンビニエンスストア | | |
| | 店長 | 2 |
| ドライブイン等 | | |
| | 経営者・スタッフ | 3 |
| 飲食関連 | | |
| | レストラン等経営者・店長・スタッフ | 2 |
| | 居酒屋等経営者・店長・スタッフ | 2 |
| その他サービス関連 | | |
| | サービス業経営者・従業員 | 4 |
| 観光関係 | | |
| | 旅館関係者 | 2 |
| | ビジネスホテル関係者 | 2 |
| | 観光・レジャー施設関係者 | 1 |
| | 旅行代理店経営者・従業員等 | 2 |
| | タクシー運転手 | 1 |
| 企業動向関連 | | 36 |
| 製造業経営者・従業員 | | |
| | 繊維工業 | 4 |
| | 眼鏡工業 | 3 |
| | 一般機械工業 | 3 |
| | 電気機械工業 | 3 |
| | 化学・プラスチック工業 | 3 |
| | 鉄鋼業 | 2 |
| | 伝統工芸 | 2 |
| | 商社 | 2 |
| | 食料品製造業 | 2 |
| | その他製造関連 | 2 |
| 非製造業経営者・従業員 | | |
| | IT関連 | 2 |
| | 金融機関 | 2 |
| | 建設・不動産 | 3 |
| | 運輸 | 3 |
| 雇用関連 | | 13 |
| | 自治体労働政策担当課 | 2 |
| | 労働相談員 | 2 |
| | 学校就職担当者 | 4 |
| | ジョブカフェ担当者 | 2 |
| | 人材派遣会社 | 1 |
| | 就職情報誌編集者 | 2 |
| 計 | | 100 |

4. 参 考

(2) 調査票

あなたの日々の仕事や仕事を通じて接するお客様の様子から分かる、あなたの身の回りの景気の状態についてご回答ください。

(企業・団体名および記入者氏名)

【質問1】

景気が上向きか下向きか、どちらの方向に向かっているかの質問です。
今月のあなたの身の回りの景気は、3か月前と比べて良くなっていると思いますか、悪くなっていると思いますか。
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなっている ②やや良くなっている ③変わらない
④やや悪くなっている ⑤悪くなっている

【質問2】

質問1でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答

【質問3】

将来の景気についての質問です。今後2～3か月先のあなたの身の回りの景気は、今月より良くなると思いますか、悪くなると思いますか。
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなる ②やや良くなる ③変わらない ④やや悪くなる ⑤悪くなる

【質問4】

質問3でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答

本書の内容についての質問は、下記にお問い合わせください。

福井市大手3丁目17-1

福井県産業労働部産業政策課経済戦略推進チーム

TEL 0776-20-0364 (ダイヤルイン)